

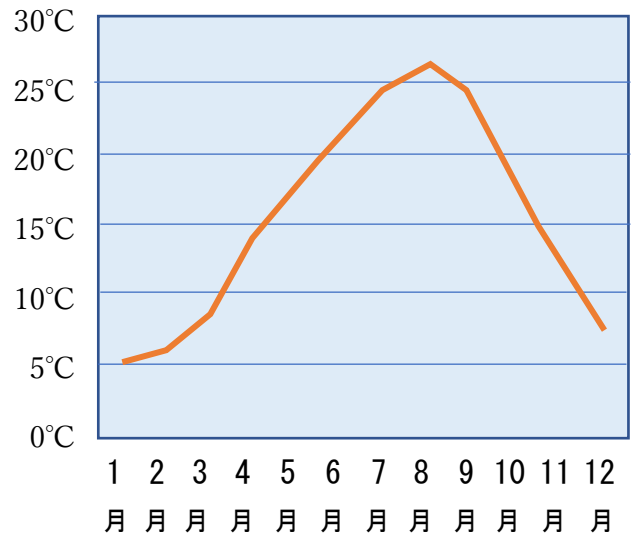
1 とうきょう へいきん きおん 東京の平均気温のグラフです。

9月から11月ごろの季節を

あき 秋といいます。

あつ さむ きせつ 暑くもなく寒くもない季節です。

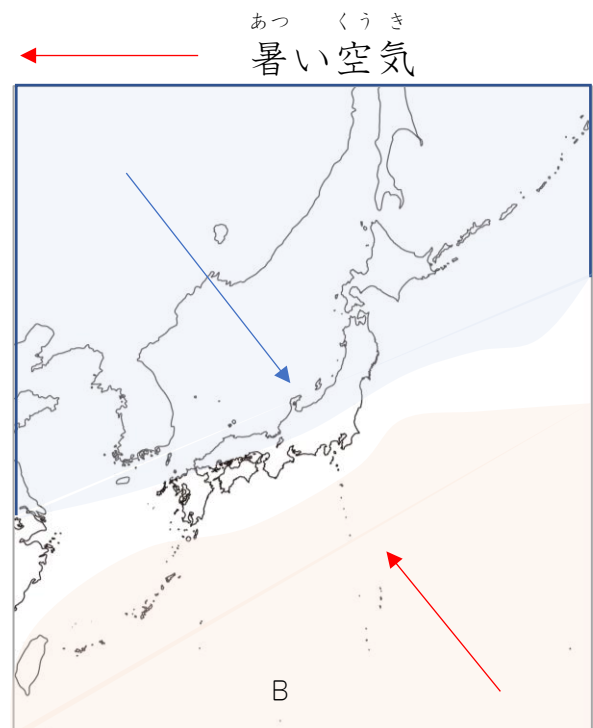
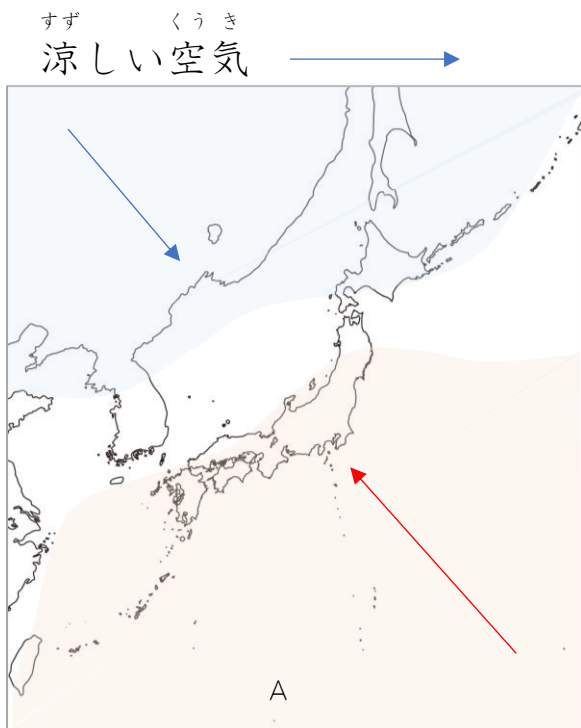
す きせつ 過ごしやすい季節です。



あき へいきん きおん なんど なんど ★秋の平均気温は何度から何度くらいですか。

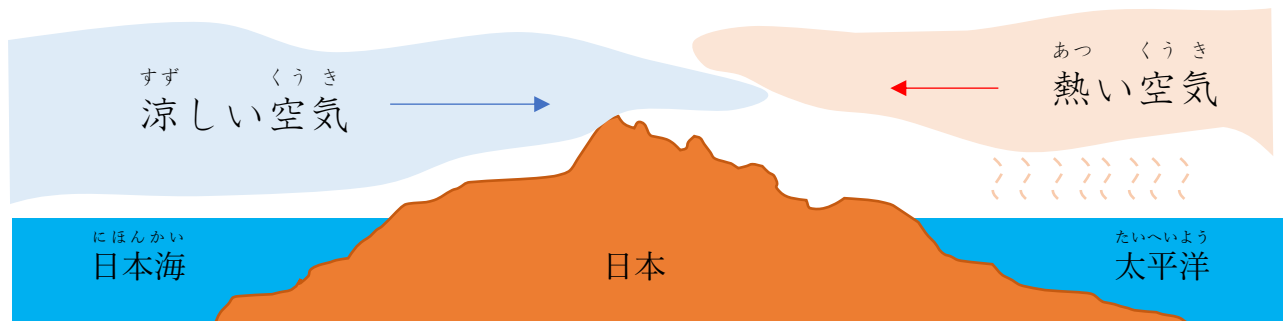
2 9月は涼しい秋の高気圧（空気）が北から下がってきます。

すると、夏の熱い高気圧（空気）が南に下がっていきます。



あき てんき ★秋の天気は、A Bどちらですか。

3 9月は日本の上で秋の空気と夏の空気がぶつかります。



熱い空気は涼しい空気より軽いです。

だから、熱い空気は涼しい空気の上に上がっていきます。

海の上にある熱い空気は水分が多い空気です。

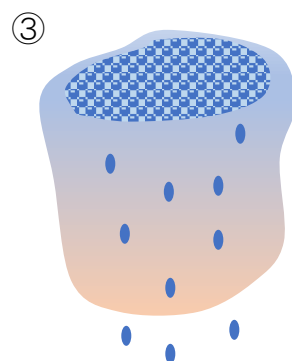
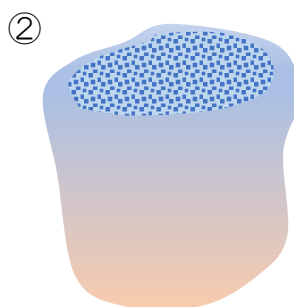
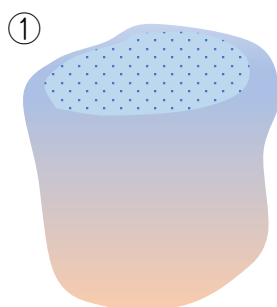
空の上の方は冷たいです。

① 熱い空気は冷たくなって、水分が小さい水のつぶになります。

② 水のつぶとつぶが、くっついて大きな水のつぶになります。

③ 大きな水のつぶは重いので、下に落ちてきます。

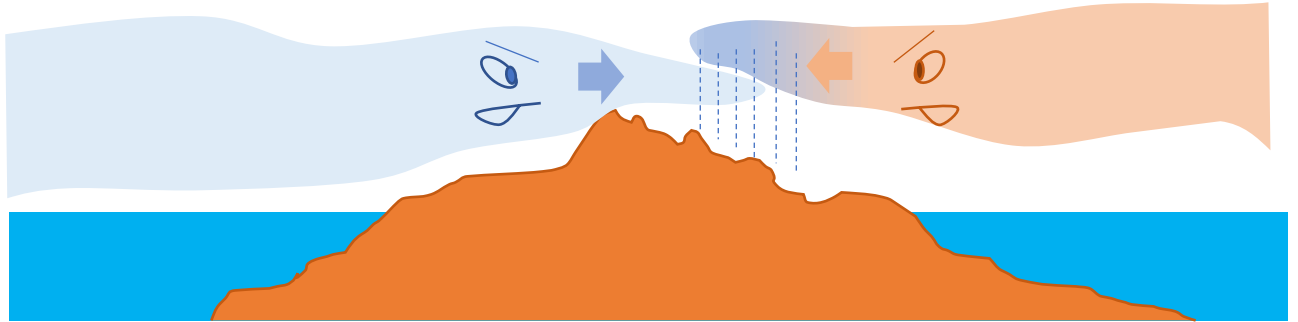
落ちてきた大きな水のつぶが雨です。



4 9月は日本の上で、涼しい空気と熱い空気が同じぐらいの力で

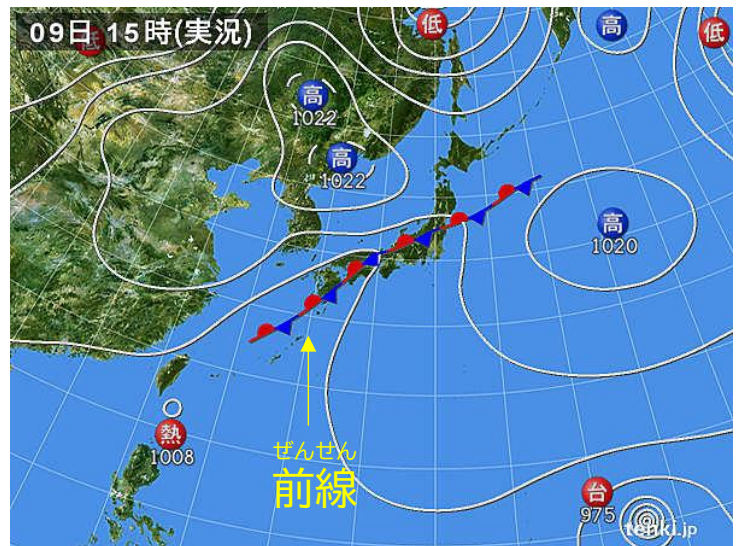
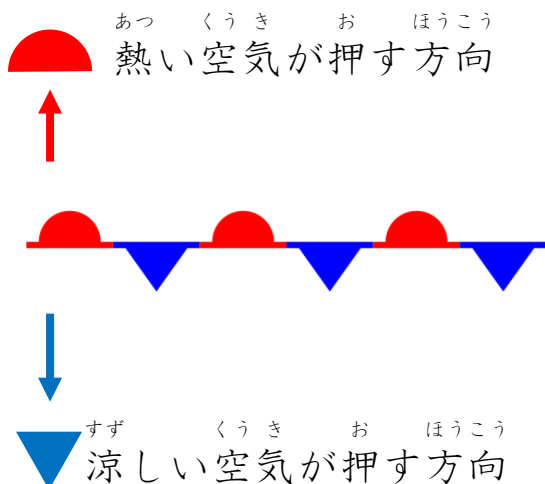
ぶつかります。どちらもなかなか動きません。

だから、雨の日が多く、10月まで長く続きます。



涼しい空気と熱い空気がぶつかったところを、

前線といいます。



日本気象協会 2018年9月9日

9月は、秋雨前線や台風の影響で降水量が多くなりますが、西日本を中心に残暑の厳しい年もあります。10月は移動性高気圧に覆われてさわやかな晴天となる日が多くなります。11月になると、低気圧の通過後には一時的に冬型の気圧配置となる日が現れ、日本海側を中心に時雨の日が多くなり北日本では雪が降り始めます。(気象庁HPより)